

AXIS Guardian

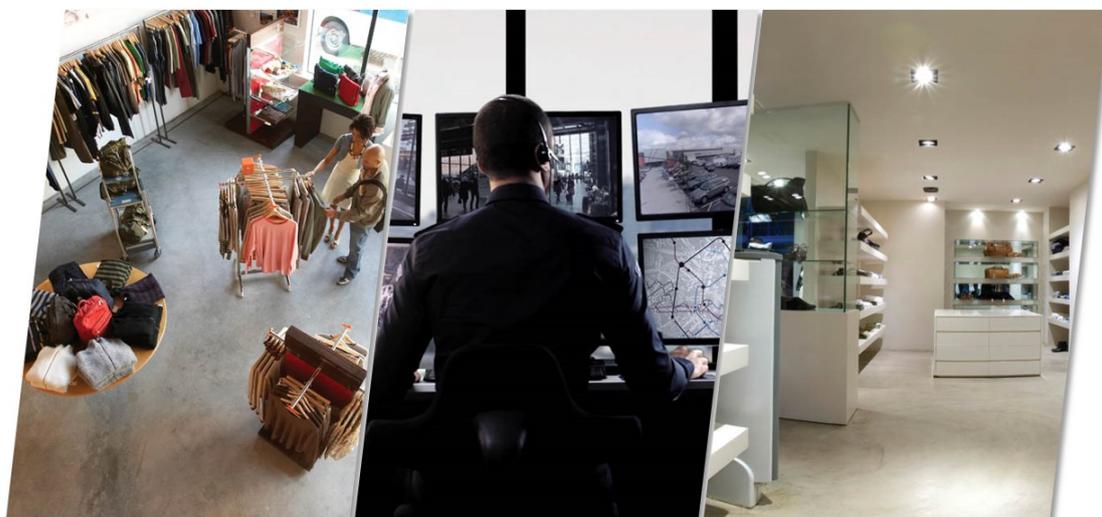
クラウドベースのマネージドサービス

AXIS GuardianはAxisのさまざまなネットワーク製品とともに使用できるユニークなクラウドサービスであり、新しいサービスによって自社製品を拡張し、定期的な収益源を向上する可能性をアラーム企業にもたらしめます。このサービスプラットフォームはAxisによってクラウドで管理されるため、アラーム企業は中小企業の監視をトラブルフリーかつ信頼性の高い方法で実施できます。アラーム企業は、AXIS Guardianの集中型のデバイス管理および健全性監視を使用して、システムのメンテナンスと管理をリモートで簡単に行うことができます。これは、アラーム処理フローを効率化するため、中央ステーション監視ソフトウェアに緊密に統合されるように設計されています。専用のWebアプリケーションであるAlarm Operatorを使用すると、リモートビデオ検証などの機能によってアラーム操作の効率を高めることができます。Webおよびモバイルアプリケーションにより、エンドユーザーは通常の営業時間中に自身の業務目的でカメラシステムにアクセスできます。Axisは、システムインフラストラクチャ、クラウドとエッジストレージを組み合わせたハイブリッドストレージ、24時間365日のサポート、および日常的なメンテナンスを提供しています。

> 容易な設置と低い設置コスト

> 新しいサービス製品を容易にパッケージしてエンドユーザーに販売可能

> Axisは、ハードウェア、ソフトウェア、サービスを提供するトータルソリューションプロバイ



マネージドサービスプラットフォーム

アプリケーション	
サービスレベルアグリーメント	個別に指定。
プラットフォームへのサポート	Axisによる24時間365日のサポート。
エンドユーザーへのサポート	サービスプロバイダーによって提供。
システムの拡張性	
顧客のアカウント数	無制限
アカウントあたりのユーザー数	個々の権限によって設定可能。
アカウントあたりの監視場所数	ユーザーインターフェースはアカウントあたり最大100個の監視場所を使用できるように設計されています。
監視場所あたりのデバイス数	ユーザーインターフェースは監視場所あたり最大16台のカメラと32台のスピーカーを使用できるように設計されています。
アラームセンターの統合	
プロトコル	MAsterMind/バージョン6.36、Stages、およびSIA DC09。MASXML over TCP経由のアラーム発信。自動的に代替、再試行、回復が行われる、複数のアラーム受信機のサポート。
汎用受信機	HTTP/HTTPS POST経由のアラーム発信。自動的に代替、再試行、回復が行われる、複数のアラーム受信機のサポート。
アラームパネル	有線接続用のI/Oトリガーとネットワーク接続用のHTTPトリガー。
アラーム信号	「トリガーとイベント」セクションを参照してください。
システムインテグレーション	
アプリケーションプログラミングインターフェース	顧客ポータルや販売時点管理 (POS) などのソフトウェア統合に使用できる、Open HTTPSベースのAPI。
トリガーとイベント	
デバイスの分析	サポートされる分析機能については、Axisのセールス担当者から提供される個別のリストを参照してください。
アラームトリガー*	分析機能、外部I/O、LAN経由のオンサイトHTTPトリガーによってトリガーされるアラーム。
イベントトリガー*	アラームトリガー、内蔵PIRセンサー、音声検知、AXISいたずら警告とスケジュール、AXIS Camera Application Platformによってトリガーされるイベント。
アクション*	ビデオクリップ (例: ビデオ検証用アラームクリップ) の録画、HTTP通知の送信 (例: 同じLAN上のデバイスでのアクションのトリガー)、I/Oのパルス (例: ゲートのオープン)、照明オン (例: 画質を高めるためのシーン照明)、音声クリップの再生 (例: 侵入者の抑止)、アラームの送信 (例: アラーム受信センターへのアラーム信号の送信)。
録画	常時稼働の連続録画、スケジュール録画 (週間ベースのスケジュール)、トリガーイベント前後のアラームクリップ (通常30秒間のアラームクリップ)、スタートフルトリガーで通信時に継続する録画。
エンドユーザーへの通知	アラーム録画、デバイスの接続/切断、エッジストレージの中断をSMS/電子メールで通知可能。SMSゲートウェイとメールサーバーが必要です。
ログ	アラームログ、イベントログ、監査ログ。
* 製品依存機能	
対応製品	
デバイスの接続	AXIS One-Click Connection。送信用のTCPポート443と8080~8089をLANからアクセス可能にする必要があります。基本的なプロキシがサポートされています。推奨: クラウドストレージと表示用に、カメラごとに最低0.5 Mbpsの専用のアップロード帯域。
カメラ	個別のリストを参照してください。

スピーカー	サポートされるAxisデバイスについては、Axisのセールス担当者から提供される個別のリストを参照してください。
ネットワークアステーション	サポートされるAxisデバイスについては、Axisのセールス担当者から提供される個別のリストを参照してください。
ストレージ	
クラウドストレージ	利用可能なパッケージ: 保存期間が7/14/30/60/90/120日
エッジストレージ	保存期間は利用可能なストレージ、シーンの種類、動きと録画の設定に基づいています。
エッジストレージメディア	サポートされるAxisデバイスについては、Axisのセールス担当者から提供される個別のリストを参照してください。
法的情報	地域の法的要件に応じてカメラごとに録画の保存期間を設定可能。
ビデオ	
ビデオ圧縮	AXIS ZipstreamによるH.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) 圧縮。
解像度*	
最大フルHD。	
フレームレート*	
ライブビュー: リモート: 最大15フレーム/秒 ダイレクト: 最大15フレーム/秒	
録画: クラウド: 最大15フレーム/秒 エッジ: 最大15フレーム/秒	
* 平均ビットレート (24時間で測定) が450 kbpsを超えないようにする必要がありますが、ピークは許容されます	
音声	
音声ストリーミング	双方向 (製品に依存)
音声圧縮	AAC (製品に依存)
法的情報	
地域の法的要件に準拠するため、ライブ映像や録画の音声は無効にできます。	
サイバーセキュリティ	
カメラの発送	所有者認証キー (OAK) を使用する認証
カメラの接続	暗号化と認証が行われるAXIS One-Click Connection
Webクライアントの通信	HTTPS
モバイルクライアントの通信	HTTPS
APIの通信	HTTPS
クラウド経由のストリーミングビデオ	RTSP over HTTPS*
SSL証明書	ワイルドカード証明書が必要 (サービスプロバイダーからAxisに提供されます)
ユーザー	パスワード保護による複数のユーザーアクセスレベル
管理者	パスワード保護による複数の管理者アクセスレベル
分析機能	分析機能は、デバイス、Webアプリケーション、モバイルアプリから匿名化されたデータを収集して製品を改善するために利用されます。
* マネージドサービスプラットフォームとの通信。クライアントとLAN上のデバイス間を直接接続するオプションでは、HTTPとRTSP over TCPが利用されます	

Admin Portal

一般情報	
ターゲットユーザー	サービスプロバイダーの管理者
対応言語	英語。その他の言語もリクエスト可能 (NREとメンテナンス料が必要)
ブランド	AXIS製
ユーザーインターフェース	Webベース

システムの拡張性	
アカウントの管理	顧客のアカウントの追加、削除、更新および一時停止。利用可能なパッケージ (ストレージ、保存期間、解像度、フレームレート) に基づくサブスクリプションの割り当て。権限の割り当てと管理。
管理者	パスワード保護による複数の管理者アクセスレベル

顧客	パスワード保護による複数の顧客アクセスレベル
カスタマーサポート	サポートとメンテナンス用のリモートアクセス。
システム	
Webブラウザの要件	Google Chrome™ (最新バージョン)
オペレーティングシステムの要件	Microsoft Windows® 10、Microsoft Windows® 8.1 (Microsoftによるメインストリームサポートの終了後はサポートされません)、MacOS (最新バージョン)

Alarm Operator Webアプリ

一般情報	
ターゲットユーザー	アラームオペレーター
ユーザーインターフェース	単一ページWebアプリケーション
対応言語	英語。その他の言語もリクエスト可能 (NREとメンテナンス料が必要)
ブランド	AXIS製です。
システム	
ネットワーク接続	送信用のTCPポート443をLANからアクセス可能にする必要があります。
Webブラウザの要件	Google Chrome™ (最新バージョン)
オペレーティングシステムの要件	Microsoft Windows® 10、MacOS (最新バージョン)

ライブビューと再生	
映像の表示	最大16台のカメラのライブビューとアラームクリップビューを同時に表示可能。ライブまたはアラームクリップのフォーカスモード。分割ビューと全画面表示、マルチビューストリーミング、Axis' Corridor Format、デジタルズーム、物体オーバーレイ。
録画の検索	カメラ、日付、時刻を条件にした録画の検索が可能。タイムライン表示
PTZ	マウス、ジョイスティック、またはプリセットを使用したPTZカメラのコントロール
I/O制御	出力ポートのバルスまたはトグル
音声	双方向。
解像度	帯域幅/品質の最適なバランスを手動または自動で選択可能
統合	
アラームセンサー	ワンクリックで起動。オペレーターライブビューでは、検証用にクラウドへの録画が自動的にトリガーされます

End User Webアプリ

一般情報	
ターゲットユーザー	サービスプロバイダーのエンドユーザー
ユーザーインターフェース	単一ページWebアプリケーション
対応言語	英語。その他の言語もリクエスト可能 (NREとメンテナンス料が必要)
ブランド	カスタムブランドもリクエストできます (NREとメンテナンス料が必要)
システム	
ネットワーク接続	送信用のTCPポート443をLANからアクセス可能にする必要があります。
Webブラウザの要件	Google Chrome™ (最新バージョン)、Firefox® (最新バージョン)、Safari® (最新バージョン)、Microsoft Edge (最新バージョン)、Internet Explorer® 11 (Microsoftによるメインストリームサポートの終了後はサポートされません)
オペレーティングシステムの要件	Microsoft Windows®10、Apple MacOS® (最新バージョン)

ライブビュー	
カメラのライブビュー	最大16台のカメラのライブビューを表示可能。分割ビュー、単一ビューの全画面表示、マルチビューストリーミング、Axis' Corridor Format、デジタルズーム
PTZ	マウス、ジョイスティック、またはプリセットを使用したPTZカメラのコントロール
解像度	帯域幅/品質の最適なバランスを手動または自動で選択可能
I/O制御	出力ポートのバルスまたはトグル
音声	双方向
再生	
録画の検索	カメラ、日付、時刻を条件にした録画の検索が可能。タイムライン表示
再生	最大16台のカメラからの録画を表示可能。単一ビュー、分割ビューのウィンドウ表示と全画面表示、単一のクラウド録画の早送り再生
エクスポート	選択したカメラから一度に複数のビデオクリップ (最大期間15分) をエクスポート可能。ビデオはMP4形式で、M3Uプレイリストを含むZIPコンテナにパッケージされます。
設定	
基本	カメラの名前と説明、アクションルール、アラームの受信者。ユーザー権限によって制御されます。
高度	新しいデバイス、デバイス設定、リモートデバイスへのアクセスを追加し、エッジストレージ、I/O、ストリームプロファイル、ユーザー (ゲスト)、エンドユーザーへの通知を管理できます。管理者を対象としています。ユーザー権限によって制御されます。

End User モバイルアプリ

一般情報	
ターゲットユーザー	サービスプロバイダーのエンドユーザー
ユーザーインターフェース	専用のモバイルアプリケーション
入手方法	Axis Guardianは、Apple App StoreとGoogle Playから無料で入手できます。
対応言語	英語、フランス語、イタリア語、ドイツ語、スペイン語、オランダ語、ポルトガル語
ブランド	AXISブランドを無料で使用可能。カスタムブランドもリクエストできます (NREとメンテナンス料が必要)
システム	
ネットワーク接続	送信用のTCPポート443をモバイルデバイスからアクセス可能にする必要があります。
モバイルアクセス	Androidデバイス、iPhone、およびiPad用のAxis Guardianアプリ
モバイルデバイスの最小要件	iOS (最新バージョン) Android (最新バージョン)

ライブビューと再生	
カメラの選択	サイトリストとカメラオーバービュー
映像の表示	選択したカメラの全画面ライブビュー、デジタルPTZ
録画の検索	カメラ、日付、時刻を条件にした録画の検索が可能。タイムライン表示
エクスポート	カメラから一度に複数のビデオクリップ (最大期間5分) をエクスポート可能。ビデオはMP4形式。モバイルデバイスのフォトギャラリーにエクスポート
音声	単方向音声ストリーミング。
解像度	帯域幅/品質の最適なバランスを手動で選択可能
警戒/警戒解除	アラームゾーンを手動で警戒または警戒解除可能